

# 製品安全データシート ( SDS )

## 1. 製品及び会社情報

株式会社 ヤザワコーポレーション  
〒116-0014  
東京都荒川区東日暮里1-32-6 CROSSビル  
TEL03-5615-0241  
FAX03-5615-0258

作成日：2024 年 6 月 18 日

製品等の名称：ヨゴレー発

推奨用途：動物・植物系の汚れ洗浄

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

#### 物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外  
自然発火性固体 : 区分外  
自己発熱性化学品 : 区分外

#### 健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分 5 (国連 GHS 分類)  
急性毒性(吸入:粉塵) : 区分 4  
眼に対する損傷・刺激性 : 区分1  
特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)区分 3 (軌道刺激性)

#### ラベル要素 絵表示



注意喚起語 : 危険

#### 環境に対する有害性

水生環境有害性(急性) : 区分外  
水生環境有害性(長期間) : 区分外

#### 危険有害性情報

: 飲み込むと有害の恐れ  
皮膚に接触すると有害の恐れ  
眼への刺激  
呼吸器への刺激の恐れ

## 注意書き

### [安全対策]

保護マスク、保護眼鏡、保護手袋を着用すること。

### [救急処置]

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸し易い姿勢で休息させること

目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

### [保管]

吸湿性があるので、開封使用後は密封等の処置をし冷暗所にて保管する。

### [廃棄]

水に溶かし薄めてから廃棄する。

## 3. 組成・成分情報

単一商品・混合物の区分：混合物

化学名又は一般名：化学特性(化学式等)： 別名：CAS 番号

炭酸ナトリウム：Na<sub>2</sub>CO<sub>3</sub>：炭酸ソーダ：497-19-8

硫酸ナトリウム：Na<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>：硫酸ソーダ：7757-82-6

濃度又は濃度範囲（含有量）：99%以上（炭酸ナトリウム・硫酸ナトリウム）

官報公示整理番号：化審法（1）-164、1-501

## 4. 応急処置

眼に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼する。  
異常がある場合は、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：直ちに水で洗い流す。

吸入した場合：水で口の中を洗い流し、空気の清浄な場所で安静にする。  
必要に応じ、専門医の処置を受ける。

飲み込んだ場合：直ちに口をすすぎ、うがいをする。  
異常がある場合は、医師の診断を受ける。

## 5. 火災時の処置

消火剤：水または一般消火剤

使ってはならない消火剤：特になし

火災時の特有の危険有害性：汚染による塩害に注意する。

特有の消化方法：大量の水または一般的な粉末消火剤等を用いて消化する。

消化を行う者の保護：適切な保護具を着用して消火作業を行う。

## 6. 漏出時の処置

人体に対する注意事項、：吸い込んだり、眼、皮膚に直接触れないように適切な保護具を保護具及び緊急時措置 着用する。

環境に対する注意事項：大量の漏洩ではアルカリ性の影響がある。

封じ込め及び浄化の方法：少量の場合は水で洗い流すか拭き取る。

及び機材

二次災害の防止策：回収した露出物は、大量の水で洗い流す。

## 7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

技術的対策：保護眼鏡、保護手袋、防塵マスク等の適切な保護具を着用する。

局所排気・全体換気：粉塵が立たないように排気を行う。

安全取扱注意事項：皮膚、眼などへの接触を避ける。

接触回避：湿気、水、高温体との接触を避ける。

保管

安全な保管条件：直射日光を避け、湿気の少ない場所で保管する。

安全な容器包装資材：耐食性の容器、紙袋に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：発生源の密閉化

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：設定されていない。保護具

保護具

呼吸器の保護具：防塵マスク

手の保護具：ゴム手袋等の保護手袋

眼の保護具：保護眼鏡(ゴーグル型)

皮膚及び身体の保護具：保護服、保護長靴

衛生対策：取扱い後はよく手を洗うこと。

## 9. 物理的および化学的性質

外観（物理的状态、形状、色など）：白色の粉末。

臭い（臭い閾値）：なし

pH：12 以下（1 %水溶液）

融点・凝固点：868℃

沸点・初留点と沸点範囲：沸点：分解する。

引火点：なし（不燃性）

燃焼又は爆発範囲の上限/下限：なし(不燃性)

比重（真比重）：2.53(真比重)

溶解度 : 20 g /100g (20℃)

n-オクタノール/水分配係数 : データーなし

自然発火温度 : なし (不燃性)

融解熱 : 40.8cal/g

#### GHS 分解

可燃性固体 : 本品は不燃性であることから、区分外とした。

自然発火性固体 : 本品は不燃性であることから、区分外とした。

### 1 0. 安全性及び反応性

安定性 : 通常の取扱い条件に於いては安定である。

吸湿性が強い。

危険有害反応可能性 : 特になし

避けるべき条件 : 多湿を避ける。

混触危険物質 : 特になし

### 1 1. 有害性情報

急性毒性 : 経口投与 ラット LD<sub>50</sub> : 4,090mg/kg (3)

: 経皮投与 ラット LC<sub>50</sub> : 2,300mg/m<sup>3</sup> /2 h (3)

皮膚腐食性/刺激性 : 皮膚刺激性 ウサギ 500mg/24 h 軽度 (3)

眼に対する重篤な損傷/刺激性 : 眼刺激性 ウサギ 100 mg /24 h 中等度 (3)

呼吸器感作性/皮膚感作性 : データなし

生殖細胞変異原性 : エームス試験 陰性 (3)

発がん性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器/単回ばく露 : 気道刺激性 (4)

特定標的臓器/反復暴露 : データなし

吸引性呼吸器有害性 : データなし

### 1 2. 環境影響情報

水生環境急性有害性 : 自然界に広く存在する成分のため、有害性は低く区分外とした。

水生環境急性有害性 : 水に溶けやすいため水生環境へ容易に拡散する。

急性毒性は低く、難分解性でなく、蓄積性は低いので区分外とした。

オゾン層への有害性 : データーなし

### 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄物の処理及び清掃の方法に関する法律に基づき廃棄する。

洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関連著法令に基づき廃棄する。

汚染容器・包装 : 関連法規ならびに地方自治体の基準に従って破棄する。

#### 1 4. 輸送上の注意

##### 国際規制

国連番号 : 非該当  
国連分類 : 非該当  
品名 (国連輸送品名) : 非該当  
容器等級 : 非該当  
海洋汚染物質 : 非該当

##### 国内規制

陸上規制 : 特段の規制なし (非危険物)  
海上規制 : 特段の規制なし (非危険物)  
航空規制 : 特段の規制なし (非危険物)  
特別の安全対策 : 運搬に際しては、容器の破損、腐食、漏れの無いように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

#### 1 5. 適用法規

労働安全衛生法 : 該当しない。  
毒物、劇物関係法令 : 毒物及び劇物に該当しない。  
消防法 : 該当しない。  
PRTR 法 : 該当しない。  
船舶安全法 : 該当しない。  
航空法 : 該当しない。  
輸出貿易管理令 : 輸出貿易管理令別表 1 の 16 項に該当 (キャッチオール規制)

#### 1 6. その他情報

##### 引用文献

- 1)産業衛生学会誌 vol.49(2007)
- 2)14504 の化学商品 化学工業日報社
- 3)Handbook of Toxicology Vol1(1956)W.H.Saunders(0)
- 4)IUCLID(2000) International Uniform Chemical Information Database
- 5)ICSC(2004) WHO/IPCS ICSC カード (International Chemical Safety Card)

##### 記載内容の取扱

- ・本安全データシートは信頼しうると考えられる資料並びに測定等に基づき一般的な取り扱いを前提に誠意をもって作成しています。
- ・本データシートの含有量・物理的及び化学的性質の数値は保証値ではありません。
- ・記載内容は通常の取り扱いを対象とした参考情報であり、必ずしも安全性を保証するものではありません。
- ・特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実地の上、ご利用下さい。
- ・新しい知見により、本データシートは改訂されることがあります。